

さいたま市教組新聞

さいたま市
教職員組合
TEL 641-6763
FAX 648-3567
e-mail saitama@kyouiku-net.org
URL http://www2.plala.or.jp/saitama-sikyouso/
2008.10.30(木)
No.146

2009年度当初人事について市教委交渉実施

「7年人事」は柔軟に 第2次打診はブロック名で

十月二十一日、さいたま市教職員組合は「二〇〇九年度当初人事に関する要求書」に基づくさいたま市教育委員会との団体交渉を行いました。市教委からは白田教職員課長ほか五人、市教組からは山本委員長ほか七人と山本埼教組中央執行委員が出席しました。

「七年人事」は機械的にやらない

【要求】

「同一校七年以上の在職の者は異動を原則とする」とあるが、七年から一〇年での異動であることとを明らかにすること。教職員のリフプランや激変緩和措置の立場から同一校七年で、退職までの残年数が三年となった者で、本人に異動希望がない場合、異動対象外として扱うこと。

【回答】

当初人事異動方針及び細部事項に基づき進めまします。意向は受け止めます。必要がある認められた者は異動しないことがあります。「七年だから出なさい」ということではありません。

三市合併の翌年（二〇〇二年度）の人事で「七

年人事」方針が出された際、県の一〇年人事との関係（合併年度の4月の人事異動で一〇年を想定して異動した人がいる）から、緩和措置をとる。当時の課長が発言したことを確認しました。昨年回答の「配慮している」を否定しませんでした。

【要求】

本人からのヒアリングに基づき意向打診を十分に行うよう（校長に）指導すること。打診は学校名で行うこと。

【回答】

各職員からの意向聴取は十分に行うよう校長を指導していますが、意向聴取は各職員の承諾や了承を求めるものではありません。昨年同様、二次打診はブロック名で行います。

過去三年は、二月末の第一次打診（二回目のヒアリング）で、全員ブロック

ク名で打診されています。わたしたち市教組は学校名での打診を重ねて要求します。

「求める人材」は教職員間の共通理解を深めながら提示

【要求】

教職員公募制度は廃止すること。実施する場合、「特色ある学校づくり」は年度当初に全教職員で協議し決定した学校教育目標や学校経営方針に基づいたものであり、「求める人材」は事前に教職員に示し、理解を得ること。「求める人材」は主任ではないこと。そして、重要なことは、実施校教職員の意欲または共同性を損なうような公募は厳に戒めること。

【回答】

「特色ある学校づくり」は保護者、地域、児童生徒の意見や前年度の学校評価等を踏まえ、教職員間の共通理解を深めながら校長が策定します。

「求める人材」は校長が教職員間の共通理解を深めながら提示します。「求める人材」とは各種主任ではありません。

「求める人材」は校長が教職員間の共通理解を深めながら提示します。「求める人材」とは各種主任ではありません。

回答で、校長は「共通理解を深めながら」策定するとしています。学校の状況を聴取すると、教職員に教職員公募制を実施する考えを示さずに、公募制に名乗りを上げた校長が少なからずいます。今年度、小学校四六校、中学校二三校、養護学校一校が公募制を実施します。

実施校の「求める人材」を見ると、中学校では一〇〇%近くの学校が、教科名を示し担当してほしい部活をあげています。また数校が吹奏楽の指導者を求めています。これは今までの人事で校長の具申で行えることです。小学校では、たとえば道祖土小学校は「教育活動や担当職務で素直で、前向きに現在の能力を発揮できる方」とあります。

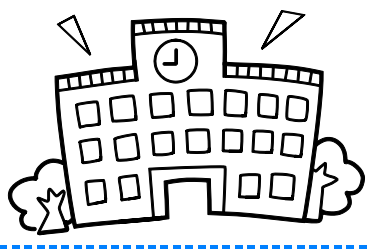


「つばさ小学校開校に伴う人事異動で確認」 つばさ小学校開校に伴う人事異動について、以下の点を市教委と確認しました。

つばさ小学校が属する北区の特別支援学級設置校から、つばさ小学校に開設される特別支援学級担任への異動希望は認められる。

北区の小中学校教職員（通常の学級担任等）のつばさ小学校特別支援学級担任への異動希望は認められる。

つばさ小学校に籍が移る児童在籍校の日進小、日進北小、宮原小の教職員は、つばさ小学校への異動希望が認められる。



「素直で」とは何を言いたいのでしょうか。校長のイエスマン、実直に職務をこなすロボットを求めているのでしょうか。これが「特色ある学校づくり」に求められる人材なのでしょいか。道祖土小に限ったことではありません。本場に「特色ある学校づくり」に求められる人材か？と疑う内容があります。

やはり公募制は廃止しありません。

「素直で」とは何を言いたいのでしょうか。校長のイエスマン、実直に職務をこなすロボットを求めているのでしょうか。これが「特色ある学校づくり」に求められる人材なのでしょいか。道祖土小に限ったことではありません。本場に「特色ある学校づくり」に求められる人材か？と疑う内容があります。

やはり公募制は廃止しありません。

特記事項欄には何を書いてもよい

【要求】

「異動にあたっての特記事項」欄に異動できない理由を記入することを認めること。また、特記事項欄には、異動できない理由等何を書いても受理すること。

【回答】

特記事項欄については、異動したい理由や困難な理由など、異動に関する各人の考えを記入していただいで差し支えありません。希望校の記入があっても、調書は受け取るように指導しています。

昨年回答の「重要なこととは書いてもらった方がよい」に変更はないことを確認しました。